

今夏の節電メニュー

今

年も暑い夏がやってきます。エアコンの使用等による電力不足が心配されるころです。今夏は、国からの数値目標を伴う節電が求められている状況にはありませんが、昨夏同様、日常生活や健康に支障のない範囲で可能な限り節電にご協力をお願いします。

特に、猛暑日となることが予想される場合などには、体調に十分気を付けたうえで、今一度身の回りでできる節電を確認し、一層の節電へご協力をお願いします。

■節電期間

7月1日(水)～9月30日(水)の平日

※ただし、8月13日(木)～14日(金)を除く

■節電時間

9時～20時

電力需要が高くなる時間帯(13時～17時)は、重点的な節電へのご協力をお願いします。

■熱中症にご注意ください

屋内でも熱中症にかかる場合があります。適切な室温管理や

水分補給に留意する等、十分にご注意ください。特に、高齢者や体調に不安のある人は気を付けてください。

■「でんき予報」による電力需給状況のお知らせ

九州電力のホームページから電気の使用率を見ることが出来ます。

「でんき予報(電力のご使用状況)」

http://www.kyuden.co.jp/power_usages/pc.html

■需給ひっ迫予想時のお知らせ

需給ひっ迫(予備率3割未満)が予想される場合には、九州電力がテレビ・ラジオ等の報道機関やホームページ等を通じてお知らせします。その際は、空調の停止や照明の消灯など、より一層の節電にご協力をお願いします。

問 市環境課 (23-1153)



次のような節電の取組みがおすすめです
【お願いしたい事例】

節電効果		
	削減率	チェック
エアコン	○室温28℃を心がける ※設定温度を2℃上げた場合	10 ㇏ ☐
	○「すだれ」や「よしず」等で窓からの日差しを和らげる ※エアコンの節電になります	10 ㇏ ☐
	○無理のない範囲でエアコンを消し、扇風機を使用する ※除湿運転やエアコンの頻繁なオンオフは、電力の増加になる場合があるので、ご注意ください	50 ㇏ ☐
冷蔵庫	○冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品をつめこまない ※食品の傷みにご注意ください	2 ㇏ ☐
照明	○日中は不要な照明を消す	5 ㇏ ☐
テレビ	○省エネモードに設定するとともに、画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す ※標準→省エネモードに設定し、使用時間を2/3に減らした場合	2 ㇏ ☐
電子レンジ	○早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫や冷凍庫に保存する	2 ㇏ ☐
待機電力	○リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切る ○長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く	2 ㇏ ☐

●効果の記載値は、在宅家庭の昼間ピーク時の消費電力(14時:約1,200W)に対する削減率の目安です(資源エネルギー庁推計)。

●上記のお願いしたい事例と節電効果については、経済産業省「夏季の節電メニュー(ご家庭の皆様)」から抜粋しています。